

# 2023.9.2 ± LAVENDER RING FUKUOKA 2023



スタッフ集合

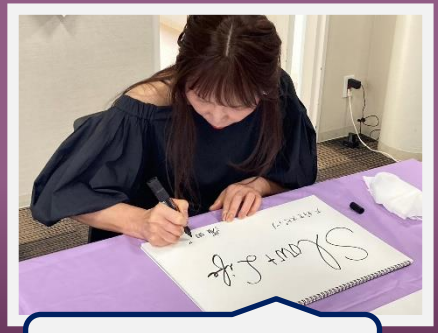
皆さんに笑顔が  
届きますように。

カメラマンによる  
ポージング指導



メイクレッスン

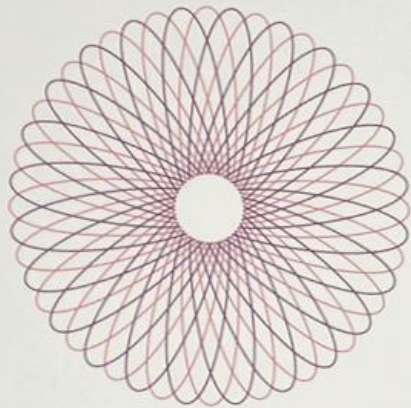
全体風景



Message記入



# LAVENDER RING



LAVENDER  
RING

九州がんセンターでは、  
「病む人の気持ちを」として「家族の気持ちを」尊重し、  
温かく、思いやりのある、最良のがん医療をめざしています。  
そして、スタッフ皆でワンチームとして、  
患者さんやご家族に寄り添えるよう努めたいと思っています。

がんになると、身体(からだ)だけではなく、心がつらくなったり、  
社会的な問題を抱えたりする方が多いという現実があります。  
そして、いまだに、がんへの偏見により  
生きにくさを感じる方もいらっしゃいます。  
今回、「がんになっても自分らしく、笑顔で暮らせる社会の実現」を願い、  
九州がんセンターに通院している患者さん、当院スタッフ、  
そして LAVENDER RING とのパートナーシップにより、  
ポスター展を企画しました。  
是非、笑顔で自分らしく過ごされている患者さん、ご家族からの  
“笑顔のエール”をお受け取り下さい。

国立病院機構九州がんセンター 院長  
藤 也寸志



「LAVENDER RING FUKUOKA 2023

MAKEUP&PHOTOS WITH SMILES ポスター展」が開催されますことを  
心からお喜び申し上げます。

がん患者やがん経験者の方々は、個々の症状に応じ、  
がんの治療に伴う外見の変化や社会的孤立など  
さまざまな課題に直面していますが、そのような苦境に負けず、  
笑顔で自分らしく生活している方が多くいらっしゃいます。  
福岡県は、がん患者やがん経験者の方々が尊敬を持って安心して生活し、  
自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現を目指しています。  
このポスター展を通じて、多くの県民の皆さまに、  
がん患者やがん経験者の方々が  
自分らしく笑顔で生活していることを感じていただき、  
笑顔の輪が広がっていくことを願っています。

福岡県知事  
服部 誠太郎



LAVENDER RING FUKUOKA 2023

がんサバイバーの笑顔展

ここに展示されているポスターはすべてがんサバイバーの方々です。  
LAVENDER RING は、2017年よりがんサバイバーをメイクして撮影し、  
ポスターにする活動を続けてまいりました。  
参加者の皆さまには、自分を表す一言をメッセージとして書いていただき、  
ポスターとしてプレゼントしています。

「すべてのがんサバイバーを笑顔にする。」ために、  
これからも LAVENDER RING の活動は続きます。



